

II 令和4年度 飯塚市立穂波西中学校 教師自己評価結果 4段階評価（良い方から 4→3→2→1）

【学校教育目標：志を立てて未来を拓く西中生の育成】

	評価項目	1学期	3学期	考 察 (○は成果、●は課題)
学習指導	1 チャイム席を守るよう指導できましたか。	3.8	3.8	○8項目すべてで評価が3.0以上となっており、チャイムと同時に授業が始まり授業規律も守られ、落ち着いた雰囲気の中でスムーズに授業が行われています。学力向上プランに基づいて授業が行われていると考えることができます。特に、徹底反復学習を行うことで、基礎的・基本的な力をつけるよう取り組んでいます。朝学習と家庭学習における自学ノートとの連携も進み、全体として成績も良い結果へとつながっています。 ○評価項目8の情報機器の活用が3.2～3.5でタブレット等の情報機器を日常的に使っています。朝学習の中でタブレットを使って学習し、全校で英単語コンクールを行うことができました。タブレットで意見交流を行ったり、課題を提出したりすることができています。 ●自主学習が十分でない生徒もいます。今後も学び方の習得について、手立てを進めていく必要があります。
	2 学習規律が整った中で、授業を行うことができましたか。	3.9	3.6	
	3 学力向上プランに基づいた教科指導が、実施できましたか。	3.3	3.1	
	4 主眼（ねらい）とまとめを設定した授業が行えましたか。	3.4	3.6	
	5 基礎・基本を定着させるため、徹底反復学習を行いましたか。	3.6	3.1	
	6 思考力・判断力・表現力を育む言語活動を行いましたか。	3.2	3.3	
	7 授業で、生徒が主体的に活動する場や、生徒同士が相互の関わり合いを深める場を設定できましたか。	3.2	3.2	
	8 授業で、タブレット等、情報・視聴覚機器を活用できましたか。	3.5	3.2	
生徒指導	9 自分から進んで挨拶ができるように指導できましたか。	3.6	3.4	○全項目で、評価3.3以上であることから、生徒指導が組織的に行われ、生徒たちが適切な言葉を使ってより良く生活できていると考えられます。教師も大きな声で指導するのではなく、説諭して生徒に考えさせるようにすることで、生徒と教師の良好な関係を築くことができています。 ○職員朝礼の中で、生徒指導上の情報交換を行い、全職員で共有しています。 ○校長や生徒会執行部の生徒が、生徒玄関で毎朝あいさつ運動を行い、朝の挨拶の様子をお昼の放送で生徒に知らせています。立礼の取組が定着し、生徒は気持ちの良いあいさつを行っています。 ○今年度は、2年ぶりに全校生徒による体育会、文化発表会も行われ、仲間を意識した学級・学年づくりを行うことができました。 ○教育相談や生活アンケートを定期的実施し、いじめや生徒間トラブルの早期発見と早期対応を行っています。 ●不登校や別室登校が増えているのが課題です。今後も不登校の未然防止、早期復帰のため、学校全体として組織的な取組を充実させることが必要です。
	10 場面に応じた適切な言葉使いを指導できましたか。	3.5	3.3	
	11 服装や髪などのきまりを守れるように指導できましたか。	3.8	3.3	
	12 整理整頓や掃除を丁寧に行う指導ができましたか。	3.5	3.5	
	13 職員は、生徒指導に関する情報を共有できていましたか。	3.8	3.5	
	14 仲間づくりを意識した学級・学年づくりができていましたか。	3.6	3.4	
	15 生徒理解に基づいた積極的生徒指導に取り組めましたか。	3.8	3.3	
	16 いじめ防止の取組や早期発見・早期対応はできていましたか。	3.6	3.4	
豊かな心	17 学校行事や学校生活の中で、生徒が主体的に活動する場や、生徒同士が相互の関わり合いを深める場を設定できましたか。	3.6	3.0	○本年度は体育会や文化発表会での合唱コンクール、クラスマッチ、修学旅行、学年評議員会、生徒会専門委員会活動、百人一首大会など、生徒が主体的に活動する場面を数多く設定することができました。行事を終えたときの生徒の満足感と充実感に溢れた表情をたくさん見ることができました。生徒同士の人間関係の深まりや、自尊感情・自己有用感を実感した生徒が多くいたと考えられます。生徒の豊かな心は、確実に育まれていると思います。 ○評価項目21が、昨年度より上がっており、教師自身の人権意識が高まり、生徒に対する言動や対応の改善が進んでいます。 ●タブレットやスマートフォンの活用に課題があります。生徒の様子や言動に注意を払い、学校の教育活動全体を通して、メディアリテラシーを高め生徒の豊かな心の育成を進めていくことが必要です。 ●今後は、キャリア教育を系統立てて行うことで生徒が将来への夢や目標を持ち、それに向けた長期・中期・短期の目標を考えさせる指導も必要です。
	18 道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深める授業を行うことができましたか。	3.1	2.9	
	19 生徒が将来への目的意識をもって学校生活を送れるように、キャリア教育ができましたか。	2.8	2.9	
	20 生徒の自尊感情や自己有用感を高める取組ができましたか。	3.4	3.3	
	21 教師自身が人権感覚を磨き、生徒に対する言動や対応に十分注意がなされていきましたか。	3.5	3.3	
	22 生徒同士が、互いに高め合う取組ができていましたか。	3.3	3.3	
	23 他者への思いやりの心を育てることができましたか。	3.4	2.9	
その他	24 各分掌係は、見通しをもって計画的に仕事ができましたか。	3.1	3.1	○各校務分掌は、必要に応じて他の校務分掌係と連携を取りながら職責を果たすとともに、内容の改善に努めています。職員間の連絡もICTを活用することで、時間短縮することができ、職朝も月・水・金にして、朝担任が教室で生徒を迎えられるようになりました。 ○今年度は、研究授業で協調学習やタブレットを使った授業を行うことができました。来年度も、校内研修等を積極的に行い、全職員で授業力の向上に取り組めます。 ○評価項目29の小中一貫教育の評価が2.7から3.7に上がっています。4部会において代表中心に取組を行い、授業交流を行うなど取組を行えたことが大きな成果だと言えます。また、小中学校が「校区の約束」「履きものそろえ」に取り組むことで、義務教育9年間で育てたい子どもの姿を小中学校が共有し、4校で共通した取組を行うことができました。 ●評価項目28が評価2.8となっています。すぐメールやHP、学年通信で情報提供を行いましたが、コロナ禍にあつて保護者の方が学校へ来る機会を作ることができませんでした。少しずつ日常が戻っている中、保護者が学校で生徒の様子を見る機会を作っていきたいと思っています。
	25 各分掌係間の連携は、円滑に行われていましたか。	3.3	3.0	
	26 職員朝礼や職員会議は、効率的に行われていましたか。	3.4	3.3	
	27 校内研修や自主研修等で、指導力は向上しましたか。	3.3	3.4	
	28 学校は、家庭への情報提供を十分にいき、連携がとれましたか。	3.4	2.8	
	29 本校区において、小中一貫教育は進んでいると思いますか。	2.7	3.7	
	30 新型コロナウイルス感染症防止対策に、本校は組織的に取り組んでいますか。	3.8	2.5	

学校関係者評価書

飯塚市立穂波西中学校

※ 学校評議員の皆さんにお集まりいただき、学校評価委員会を行いました。実際の学校の様子や上の評価をもとにご意見をいただきました。

<p>学 習 指 導</p>	<p>○ほとんどの項目で高い評価であり、先生方の自信の程がうかがえます。3.5 の項目については、生徒個人の学習意欲をいかに向上させるか、先生方の技量も試されるところです。</p> <p>○タブレット活用も積極的に取り入れられており、デジタル時代への適応力がついてよいことだと思います。ただし、アナログ部分も目を向けてバランスのとれたものになるといいです。</p> <p>○理解不足の生徒に対しては、生徒との向き合い方の工夫、理解不足の生徒に多くの質問を受け教諭の質の向上を図ってほしい。理解できた生徒を中心に進めると格差が大きくなり二分化することが懸念されます。</p>
<p>生 徒 指 導</p>	<p>○卒業式の様子は、生徒の態度といい整列といい素晴らしく良かったです。しかし、欠席者の多さ、不登校生も含んでいるものと思います。不登校等の問題にも一生懸命に取り組んでいただき、子どもさんたちの成長をそれぞれに見守ってあげてください。義務教育中ですので、保護者の家庭での教育にも期待したい。</p> <p>○挨拶はできているとのことですが、学校以外では、ほとんどその行為はみられません。ある市内中学校の生徒はきちんと立礼し感心しています。</p>
<p>豊 か な 心</p>	<p>○生徒が自主的・主体的に活動ができたのも先生方が注意深く、生徒に活動場面を与えられたことで達成できたものと思います。</p> <p>○コロナで十分なイベント等ができない中、本年度はいろいろな工夫をして開催され、子どもたちに満足感、充実感があつたのは、大変嬉しくホッとしています。</p> <p>○自分の将来を見つめて学校生活を送れる生徒と、今を楽しんで学校生活を送る生徒とでは将来大きな差が出てきます。先生方も大変だと思いますが、それぞれの生徒に見落としのないよう工夫を凝らしていただきたくお願い申し上げます。</p> <p>○昨今、スマホ等による不適切な使用が問題視されている実情から考えてそのベースになるべく豊かな心づくりが重要です。なんとなく打った文字で取り返しのつかない事態にもなりますので、その点しっかりご指導ください。</p>
<p>そ の 他</p>	<p>○各項目とも取り組みの成果が出ていると思います。</p> <p>○コロナ禍で不足部分も多々ありますが、コロナが収束することですべての項目で向上するものと思われます。各先生方の真剣な取り組みに感謝申し上げます。</p> <p>○校則で髪型、靴下等で厳しすぎる面もあるようです。最近のニュースで福岡市内の学校で校則を緩めているようです。穂波西中でも常識の範囲内であれば再考できるのではと思います。</p>